

平成28年度専門技術研修（九州地区大学相互の技術連携）

スレッド化による並列プログラミング基礎	
内容	近年のパソコンにはマルチコア CPU が搭載されているが、意図してプログラムを作成しない限り1つのCPUコアしか使用されない。本研修では、スレッド化による並列処理で複数のCPUコアを活用するプログラミング技法を習得する。研修ではC言語を用い、下記に関する講義・プログラミング実習を行う。
プログラム	1日目：並列化可能な処理について、スレッドによる並列化 2日目：並列処理で発生する問題点と回避方法（同期処理、排他処理）
研修期間	2日（9：00～17：00）
開催時期	随時（夏季が望ましい）
対象	並列化に興味のある者。C言語経験者が望ましい。
人数	3名まで
担当	大村 悦彰
その他	

第二種電気工事士実技試験対策講習	
内容	国家資格である第二種電気工事士の実技試験合格に向けて公表問題全13問を解説し、実際に製作する。
プログラム	
研修期間	3日間
開催時期	H29年3月頃
対象	H29年に必ず受験する人（経験・専門は不問）
人数	5名まで
担当	須惠、倉田、有吉、大嶋、寺村、松田、山口
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工具は研修では貸出可。（実技試験までに各自用意） ・ 指定の推奨テキスト（千円程度）を各自持参。 ・ 受講者は後日、試験の最終合否を報告をすること。

電気取扱者安全衛生専門研修（低圧）	
内容	低圧区分（AC600V/DC750V 以下）の電気を取り扱う際の注意点を学び、電気災害防止に取り組む人材を育てる。労働安全衛生法の「特別教育」と同等の専門研修。
プログラム	
研修期間	1日（座学7時間＋実技1時間）
開催時期	応相談
対象	電気実験や配線等を扱う人。（電気工事士は特に）
人数	10名まで
担当	須恵・松田（電気取扱者特別教育インストラクタ）
その他	筆記用具、推奨テキスト（700円程度）を各自持参

沿岸域を対象とした浅水方程式の数値解析	
内容	近年のパソコンの能力向上により大規模計算が可能となってきた。ここでは、沿岸域を対象として波の挙動を浅水方程式を差分法により離散化するプログラムの習得を目指す。また、計算結果を可視化し現象の考察を行う。
プログラム	1日目：浅水方程式の基礎知識の確認とプログラミングに関する講義 2日目：プログラムの実行と結果の可視化・評価に関する実習 3日目：計算結果の可視化・評価に関する実習
研修期間	3日（9：00～17：00）
開催時期	随時（夏季が望ましい）
対象	プログラム言語が理解できる者、流体力学の関連従事者が望ましい。しかし、この分野を専門としない者でも可とする。
人数	3名まで
担当	矢北 孝一
その他	要：実習用のノートPC

リートベルト解析による結晶構造解析の研修	
内容	本研修では、粉末 X 線回折法 (XRD) により得られた回折データを用いてリートベルト解析を行う。個人の PC に解析用プログラムをインストールし、リートベルト解析による結晶構造解析の基礎技術を習得する。
プログラム	1 日目：リートベルト解析についての講義ならびに解析プログラムのインストール 2 日目：リートベルト解析の実習
研修期間	2 日間
開催時期	随時（夏季が望ましい）
対象	X線回折法やリートベルト解析に興味のある方（初心者でも可）
人数	2～3名まで
担当	佐藤 徹哉
その他	要：解析用のノート型Windows PC

TIG 溶接 アルミニウム合金編	
内容	TIG 溶接の基礎知識やアルミニウム合金の溶接技術の習得
プログラム	1 日目：TIG 溶接の学科講習 2 日目：TIG 溶接の実技講習
研修期間	2 日間
開催時期	平成28年9月～29年3月 （受講者の希望する2日間）
対象	TIG溶接初心者
人数	4名まで(1度に2名まで)
担当	白川武敏
その他	筆記用具 作業服 帽子 普段使用されている溶接保護具があれば持参してください